

第1学年 数学

○学習の目標

- ・与えられた課題に対して、自ら解決する学習活動を取り入れ、教え合う場面を通して、その根拠を説明したり、表現したりすることで、論理的な思考力や表現力を育成する。
- ・反復学習を多く取り入れ、基礎的・基本的な知識・技能を伸ばす。

○教科の目標と学校教育目標を達成するために目指す授業

- ☆ 生徒の学ぶ過程を重視し、「できた!」、「わかった!」という喜びを味わえる授業
- ☆ 生徒一人ひとりの学習状況を的確に把握しながら、個に応じた指導の充実を図る授業
- ☆ 教え合い活動を通して、互いを認め合い・高め合う意識を向上させる授業

○年間指導計画

学期	分野
1学期	1章 正の数・負の数 1. 正の数・負の数 2. 正の数・負の数の計算 3. 正の数・負の数の利用 2章 文字の式 1. 文字を使った式 2. 文字式の計算
2学期	3章 方程式 1. 方程式 2. 方程式の利用 4章 変化と対応 1. 関数 2. 比例 3. 反比例 4. 比例、反比例の利用 5章 平面図形 1. 直線図形と移動 2. 基本の作図 3. 円とおうぎ形
3学期	6章 空間図形 1. 立体と空間図形 2. 立体の表面積と体積 7章 資料の活用 1. ヒストグラムと相対度数 2. データにもとづく確率
授業時数 140時間（テストを含む）	

○学習を効果的に進めるため、家庭にお願いしたいこと

- ◇予習は、前年度までに学習した数学（算数）の内容を單元ごとに復習する。
- ◇学んだことはその日のうちに復習する。
※上記のため、家庭学習の時間を確保できるように家庭でもご配慮ください。

○学習の仕方

- 教科書やノートを確認しながら、ワーク等の問題に取り組みましょう。
- 上記でもわからない場合は、先生や友達に聞きましょう。
- 最終的に自分一人で解けるようになるまで、繰り返し正解に至る方法や式を書いて身につけましょう。

○観点別評価と評価の観点、評価の方法

■観点

- ①知識・技能
- ②思考・判断・表現
- ③主体的に学習に取り組む態度

■評価方法

- ①②について
 - ・主に定期テストを通して評価する。
 - ・授業における発言やプリントなども含め、総合的に評価する。
- ③について
 - ・主に授業を通して課題に取り組む姿勢とその成果を評価する。